

おおさか

発行所：大阪府看護連盟
〒536-0014
大阪市城東区鳴野西2丁目5番25号
ナーシングアート大阪
電話 06-6964-5655
FAX 06-6964-5665
E-mail:a-inf@nihonkangorenmei-osaka.jp
発行人：小 阪 佳 代
発行日：平成29年6月21日
印刷所：株式会社ヒラックス

No.17-2(通-62)

特集

平成29年度

通常総会開催

7月1日(土) ホテルニューオータニ大阪 2階 鳳凰 I の間

会員数
H29年5月31日現在
正 会 員 7,056人
名誉会員 7人
特別会員 7人
賛助会員 69人



ご挨拶	2	平成29年度 役員選出	6
平成29年度 通常総会プログラム	3	大阪府看護連盟 平成29年度研修計画	7
平成29年度 スローガン(案)	4	研修会報告	8・9
平成29年度 活動計画(案)	4・5	日本看護連盟通常総会プログラム	9
平成29年度 予算(案)	6	お知らせ	10

～ご挨拶～

大阪府看護連盟 会長 小阪 佳代

会員の皆さまには平素より連盟活動にご協力頂き有難うございます。「看護を考える地方議員の会」の先生方にはいつも温かいご指導を頂きまして心から感謝申し上げます。

昨年12月に「看護を考える地方議員の会」の議員の方々と私たち会員とのコラボ研修会を開催しました。グループワークで「現場の声」を中心に進めました結果、一番多く出された問題は、記録に時間がとられてベッドサイドに行ってもケアができないということでした。そこで、この結果を「看護職員の事務作業の効率化のための制度改善を求める意見書」としてまとめ、議員の先生方から各市議会へ上程して頂きました。9市(大阪市、堺市、豊中市、守口市、八尾市、高石市、阪南市、和泉市、貝塚市)の議会で可決承認されたのです。その後、会長小阪と櫻井幹事長、「看護を考える地方議員の会」松村尚子会長・羽曳野市議会議長と水原よしあき守口市議会議員は、石田昌宏議員を通して6月1日に総理官邸に行ってこの意見書を総理大臣に提出してきました。石田昌宏参議院議員と榮木実枝日本看護連盟幹事長の同席を頂きました。

日本看護連盟草間会長の通信では「大変な快挙」



と評価して頂きました。大阪の連盟活動が看護職の働く環境を良くする政策実現につながることを信じております。

今年度の会員数は6月現在7,100名です。活動スローガンは「ベッドサイドから政治を変える」です。そのために、看護政策実現に向けて、自ら行動する力強い組織を作ることが重要であると考えます。そこで、重点方針として、1. 力強い組織の創生、2. 成熟・自律した活動、としました。その目標は1. 組織力の強化・拡大で会員数10,000名を目指し、2. 政治力の強化です。

先日開催された平成29年度日本看護連盟総会で、第25回参議院選挙の候補予定者に私たちの代表として、石田昌宏参議院議員が決定し、「石田まさひろを応援する会」が発足しました。今日から平成31年夏に実施される参議院選挙に向かって活動を開始します。これまでになく夏の暑さです。外気以上の情熱で心を燃やして、勝利を目指しましょう。会員皆様の一層のご支援を心からお願い申し上げます。ご健康をお祈りいたします。



平成29年度 大阪府看護連盟 通常総会プログラム

日 時 平成29年7月1日(土) 14:00～17:00
会 場 ホテルニューオータニ大阪 2階 鳳凰 I の間

13:15

開 場

13:55

オリエンテーション

14:00

開 会

挨拶 大阪府看護連盟会長

名誉会員紹介

来賓祝辞・来賓紹介・祝電披露

大阪府看護連盟会長表彰

15:00

特別講演「大規模災害に備えて何をすべきか」

講 師：堺市立総合医療センター

救命救急センター長 中田 康城 先生

15:50

講演終了

16:00

議長団選出

● 平成28年度大阪府看護連盟通常総会議事録朗読

報告事項

● 平成28年度大阪府看護連盟通常総会

● 平成28年度日本看護連盟通常総会

● 都道府県会長会議並びに中央役員会議・機関誌編集委員会

● 近畿ブロック協議会活動

● 大阪府看護連盟委員会

● 平成28年度活動・支部活動

● 平成28年度決算

● 平成28年度監査

審議事項

● 第一号議案 平成29年度スローガン（案）

● 第二号議案 平成29年度活動計画（案）

● 第三号議案 平成29年度予算（案）

● 第四号議案 平成29年度役員選出（案）

平成29年度支部長改選・大阪府看護連盟会長表彰者・大阪府看護連盟名誉会員

綱領宣言

日本看護連盟の歌斉唱

17:00

閉 会

● 第一号議案 平成29年度 スローガン(案)

ベツトサイドから政治を変える！

～看護政策実現に向けて、自ら活動する力強い組織をつくる～

● 第二号議案 平成29年度 活動計画(案)

重点方針

1. 力強い組織の創生
2. 成熟・自律した活動

目的

1. 組織力の強化・拡大 会員数10,000人を目指す
2. 政治力の強化

目的	目標	活動	手段・内容
組織の強化・拡大	1. 看護協会との連携・協働	1) 大阪府看護協会との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会の共催 ・情報交換を密にする。また、政策について話し合う場を設ける ・研修講師を協会関係者に依頼する ・通常総会へ会長が相互に出席する ・要望書の提出
	2. 連盟活動を周知し、理解者を増やす	1) 連盟活動のPR	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎研修の徹底 ・青年部出前研修 ・機関紙 おおさかの発行 年3回 ・連盟だよりの発行 年7回 ・Q&Aコーナー、支部紹介、府連盟や支部の活動PR ・アンフィニへ投稿
		2) タイムリーな情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・国政における看護職議員の活動を連盟だよりに掲載し伝える
		3) 自律した会員の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎研修の徹底(府連盟・支部) ・府役員や支部役員は基礎研修講師を担当し連盟活動を伝える ・施設訪問や研修を通して、未入会施設、未入会者へ連盟活動の理解を深める
	3. 会員数の増加	1) 各支部会員数の目標管理	<ul style="list-style-type: none"> ・会員目標を挙げ、達成へ向けて努力する ・基礎研修 青年部出前研修の実施 ・施設訪問 ・看護協会地区との連携
		2) 入会の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・未入会施設の看護部長との交流の機会を作る
	4. 支部組織活動の強化・促進	1) 支部役員の役割の明確化と徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・支部役員の職務の周知 ・平成29年度は地域支部11支部、施設支部11支部の22支部で活動する
		2) 支部役員・支部リーダーの意識強化	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の運営委員会と役員会の開催 ・合同会議の開催 年2回 ・府連盟や支部研修等に出席を促す ・支部役員が基礎研修講師を務める ・担当府役員の支部役員会出席
		3) 施設連絡員の意識強化	<ul style="list-style-type: none"> ・支部研修等に出席を促す ・リーダーセミナーへの出席を促す
		4) 各支部会員のモチベーションの強化	<ul style="list-style-type: none"> ・国会議員や地方議員との交流を深める ・府役員は担当支部とのコミュニケーションを常に図り課題把握と対策を考える ・現場の問題について政策的な課題は地区議員と話し合う
	5. 日本看護連盟との連携強化	1) 情報の共有化	<ul style="list-style-type: none"> ・日本看護連盟からの発信情報を役員会で共有し、必要時意見交換する
	6. 近畿ブロック協議会活動の強化	1) 情報の共有化	<ul style="list-style-type: none"> ・ブロック会長会の開催 ・ブロック幹事長間の情報交換を密にする
		2) ブロック間の協力体制	<ul style="list-style-type: none"> ・必要時直ちに体制整備 ・全国ポリナビへの協力
		3) 研修会の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・看護管理者等政策セミナーの継続

目的	目標	活動	手段・内容	
組織の強化・拡大	7. 若手会員の育成と活用	1) 若手対象の研修実施	・ 新人研修（年2回） 4月、2月	
		2) 青年部をPRする	・ 出前研修で講師を担当 ・ 機関誌や連盟だよりに活動を載せる ・ ホームページに今月のコメント掲載	
		3) 第11回全国ポリナビ開催	・ 11月25日（土）青年部主体で企画・運営	
	8. その他の組織との連携・協働	1) 支援団体との交流促進	・ 第24回参議院選の支援団体との交流 総会や互礼会等への出席案内	
	9. 現場の課題への対応	1) 現場の課題を明確にし対応する	・ 役員会で現場の声を聞く ・ 担当府役員は各担当支部の課題を把握する（施設訪問 支部役員会 支部研修） ・ 研修会のグループワークやアンケートから把握する ・ 課題や意見等を運営委員会で集約し、議員の協力を得ながら解決へ繋げる	
	10. 大阪府看護連盟の効率的運営	1) 会議の効率的運営を図る	・ 運営委員会・役員会・合同役員会・青年部会・その他会議の運営 ・ 意見交換の場とする	
		2) 青年部の役割の検討	・ 日本看護連盟に則り検討する	
		3) 財政の適正な管理	・ 収支のバランスを図る	
	政治力の強化	1. 看護現場と政治力の関連の理解を深める	1) 看護職国会議員の活動を周知する	・ 基礎研修時に職場環境と議員の活動の歴史を伝える ・ 連盟だよりにより議員の活動を載せる ・ ホームページやメルマガの閲覧をすすめる
			2) 看護と政策について知識を深める	・ 議員や府連女性局のセミナー等出席 ・ 研修会実施
2. 看護職国会議員の擁立支援		1) 4人の看護職国会議員の確保	・ 4名の議員活動を連盟だよりに掲載し、活躍を周知する ・ ホームページ等を活用して各議員の活動を周知する	
		2) 候補予定者の知名度を高める	・ 候補予定者が決定次第活動を開始する ・ 候補予定者の名前を周知する 研修等あらゆる機会にPRする 講師を依頼する 活動内容の周知（連盟だより等） ポスターや配布物の効果的な活用 ・ 各支部の周知活動支援 ・ 看護を考える地方議員と協力し体制を整える	
3. 看護を考える地方議員との連携を強化し地方行政へ働きかける		1) 地方議員への積極的活動支援と意見交換	・ 議員開催のセミナーや集会に出席する ・ 地方議員の活動を支援する ・ 地方議員と政策について話合う機会をつくる ・ 年1回の合同研修会継続 ・ 各支部地方議員との交流の場をもちコミュニケーションを深める	
		2) 地方行政への要望書等提出	・ 地方議員と現場の問題を話し合い解決に向けて協力を得る ・ 意見書の提出 ・ 看護協会と共に要望書提出	
4. 看護を理解する国会議員への支援		1) 看護連入会議員を増やす	・ 本部からの情報に基づき声をかける	
		2) 議員とのコミュニケーションの強化	・ 看護に関する部会に所属する議員との情報交換 ・ 交流の場をつくる	
会員の福祉充実		1. 災害への対応	1) 災害発生地への支援	・ 府下・各地区の防災について知る 研修会開催 ・ 発生時はタイムリーに情報収集し、看護協会と協力する ・ 大阪府看護連盟・各支部の連絡網を整備する ・ 日本看護連盟からの情報に基づき支援する
		2. 慶弔への対応	1) 内規に基づき対応する	・ お祝い、災害見舞、物故者への弔慰 その他
		3. 諸問題への対応	1) 会員の安全の保証	・ 選挙違反防止のための教育を徹底する ・ 諸問題に対しては、本部の協力を得ながら専門家と相談する

● 第三号議案 平成29年度 予算(案)

(収入の部)

(単位：円)

項 目	29年度予算(案)	備 考
I 会費	30,000,000	3,000×10,000名の会員目標
II 助会費	100,000	1,000×100名の会員目標
III 研修会費	1,500,000	
IV 助成金	15,800,000	運営助成金基本額+支部運営助成金×22支部
V 広告料	200,000	
VI 雑収入	500	
当期収入合計(A)	47,600,500	
前期繰越	32,622,150	
総計(B)	80,262,650	

(支出の部)

(単位：円)

項 目	29年度予算(案)	備 考
I 会議費	7,800,000	
総役員会費	2,500,000	
II 事業費	54,000,000	
機関誌発行費	4,800,000	広報誌おおさか3回・連盟だより7回
活動費	23,000,000	全国ポリナビ
教育費	9,000,000	研修会11回
III 組織対策費	17,200,000	22支部体制×15万+会員数×助成金
運営維持費	18,400,000	消費税同率見込み
人件費	15,000,000	
IV 予備費	3,400,000	
当期支出合計(A)	80,262,650	
当期収支差額(A)-(C)	△ 32,662,150	
次期繰越金(B)-(C)	0	

平成29年度 通常総会 議案

● 第四号議案 役員選出

平成29年度 改選役員候補(案)

	氏 名	
副 会 長	齊 藤 せつ子	新
幹 事	高 橋 昭 美	新
幹 事	上 道 久美子	新
幹 事	永 津 八代子	新
幹 事	高 戸 サチエ	再
幹 事	森 弓 子	再
幹 事	宮 地 緑	再
監 事	宇 野 才 子	再

平成29年度 支部長改選

支 部 名	氏 名	
協 和 会 支 部	河 口 昌 子	新
千 里 中 央 支 部	中 水 麻 里	新
市 西 支 部	山 畑 恭 子	再
大 阪 警 察 病 院 支 部	池 邊 美 佳	新
市 南 支 部	湯 田 友 季 子	新
堺 ベ ル 支 部	中 村 充 代	新
府 南 支 部	小 田 紀 子	新
泉 南 支 部	南 孝 美	再

平成29年度 推薦委員候補(案)

氏 名	支 部 名	施 設 名
堂 蘭 直 美	府 北 支 部	社会医療法人 愛仁会 愛仁会リハビリテーション病院
山 田 泰 子	府 北 東 支 部	一般財団法人 大阪府結核予防会 大阪病院
福 山 典 子	府 北 東 支 部	社会医療法人 山弘会 上山病院
松 田 由 紀 子	市 北 支 部	地方独立行政法人 大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター
池 田 美 子	泉 南 支 部	岸和田医師会看護専門学校

大阪府看護連盟平成29年度研修計画

平成29年度目標

- 1.看護協会と看護連盟の関連や政策に関して理解を深め、自ら行動できる。
- 2.連盟活動を伝える力を培う。



月・日	曜日	時間	研修名・対象者	テーマ・講師
※ 4月22日	土	13:30～ 16:30	新入職者研修	テーマ：看護の夢を語ろう 講師：参議院議員 石田 昌宏 先生 内容：グループワークと講演
※ 5月20日	土	13:30～ 16:30	看護協会との 合同研修	テーマ：地域医療構想の策定と地域包括ケア —地域包括ケアシステムの構築において 看護職が担うべき役割— 講師：奈良県立医科大学公衆衛生学講座教授 今村 知明 先生
7月1日	土	午後	通常総会特別講演会	テーマ：「大規模災害に備えて何をすべきか」 講師：堺市立総合医療センター 救命救急センター センター長 中田 康城 先生
7月22日	土	13:30～ 16:30	リーダーセミナー1	テーマ：日本看護協会が取り組んでいる 政策的事業と課題 —労働関係の政策を中心に— 講師：日本看護協会労働政策部看護労働課 奥村 元子 先生
9月16日	土	13:30～ 16:30	リーダーセミナー2	テーマ：効果的な連携を目指して 講師：福島県看護連盟会長 新潟県看護連盟会長 長崎県看護連盟会長 内容：講演とグループワーク
10月21日 ～22日	土・日	21日午後～ 22日終日	看護管理者等	近畿ブロック看護管理者等政策セミナー
11月25日	土	13:30～ 16:30	第11回全国ポリナビ ワークショップin大阪	テーマ：看護協会・看護連盟の連携で 看護政策を実現する ～現場からの叫び!!～ 内容：パネルディスカッション
12月16日	土	午後	議員とのコラボ研修	(仮)現場の問題を語ろう
平成30年 1月20日	土	午後	新年互礼会	特別講演 講師：参議院議員 石田 昌宏 先生
2月3日	土	13:30～ 16:30	会員	テーマ：診療報酬改定と看護の動向 講師：参議院議員 石田 昌宏 先生
2月 国試以降	火	13:30～ 16:00	卒業生・新人研修	テーマ：未定 講師：日本看護連盟 会長 草間 朋子
3月3日	土	13:30～ 16:30	看護管理者研修	テーマ：未定 講師：大島敏子 先生

研 修 会 報 告

大阪府看護連盟研修 平成29年2月21日(火)

テーマ「看護を楽しもう！」

日本看護連盟 会長 草間 朋子

テーマ「連盟活動と青年部の活動」

青年部 林志磨

大阪済生会中津看護専門学校 3年 赤阪 大輔



大阪府看護連盟研修会に参加させて頂き、草間会長の『自律した看護師をめざして』というテーマの講演を聴き、「看護という仕事に夢を持つことができなかつた」というお言葉がとても印象的でした。看護というものの重要性があまり認知されていなかった時代に看護職の処遇改善を求めて運動してきた看護連盟の活動があったからこそ、現在の看護師の地位が確立されたということを知りました。私はこれまで三年間看護師となるための教育を受け、看護の仕事の尊さを実感し、この仕事にプライドを持つことができている。今後は自身の知識と技術の研鑽はもちろんのこと、より広い視点を持って、社会の変化を知り、看護職が社会に対してどのような働きかけをしていけば良いのかなどを含め、学び、活動していかなければならないと思いました。看護師として就労を開始する前にこのようなお話を聞いたことは今後に向けた私の大きな糧となりました。

新人看護職者研修 平成29年4月22日(土)

テーマ「看護の夢を語ろう」

講師:参議院議員 石田 昌宏 先生

～大阪府看護連盟研修会「看護の夢を語ろう！」に参加して～

PL病院新人看護師 上地 奈央 柴田 真由 百生 あかね 森田 めぐみ

今回の研修では、「どんな看護をしたいか、また夢を叶えるためにはどうなればいいのか」という議題でグループワークを行った。ディスカッションを行うなかで「患者さんに寄り添う事の出来る看護」「患者さんの不安軽減や安心感を与えることが出来る看護がしたい」という思いを、全員が持っているということがわかった。その看護を叶えるためには勉強会などに参加し、知識や技術を身につけること、患者さんとコミュニケーションをとり信頼関係を築いた上で、正確な情報提供を行うことが必要であるという結論に至った。

石田先生の講演では自らの看護師としての経験を踏まえ、分かりやすく話して下さいました。その中で現場が変わると、看護の質が変わり患者さんに対してより良い看護を、提供できるようになることを教えていただいた。そのためには、まず現場の状況を知り、そこから環境を変えていくことが重要だと学んだ。その現場の声を聞き、制度や法律を変える橋渡しの役割をして下さるのが、看護連盟であるということ、この講演を通して知ることができた。そのため、わたしたち看護師は患者さんにより良い看護を提供できるように、意識してベッドサイドからの声を発信していくように努力していきたい。



大阪府看護連盟研修 トップセミナー

平成29年3月11日(土)

テーマ「ナイチンゲール思想から看護管理の真髓を考える」

講師:ナイチンゲール看護研究所所長

徳島文理大学大学院 看護学研究科教授

金井 一薫 先生

～「ナイチンゲール思想から看護管理の真髓を考える」を受講して～

大阪府済生会富田林病院 小田 紀子

今回、3月11日(土)に行われた「ナイチンゲール思想から看護管理の真髓を考える」に参加させて頂きました。講演は「看護管理」に関するナイチンゲールの言葉を「看護覚え書」を通して考えるといった内容でした。特に印象に残ったのは、「看護スタッフは不利な条件下にあっても満足できるように、自分たちの職務を果たすであろう。彼女たちの長は彼女たちがもっぱら病人の世話に時間を投入できるよう環境を改善することに、常時心を砕いているべきである」の部分でした。つまり、管理者はスタッフが本来の看護を実践できるよう、あらゆる手筈を整えることが必要であるということです。急性期病院は展開が早く看護を考える機会を設けることが困難な状況もあります。しかし、「看護であるもの」を実現することが看護管理者の課題です。そのためには、自らが再度看護とは何かを明確にし、スタッフが看護の中で生きていきたいと思える環境作りを目指したいと感じました。



～研修に参加して～

府東支部 武田 郁子



今回の研修に参加して、日本が迎えている超高齢化社会の課題、今後の方向性や捉え方などとても参考になりました。喫緊の課題である2025年問題にとらわれがちではありますが、それから先のことも考えて対策を講じないといけないこと、病院、施設が生き残るためにはどうしていくべきかなどをわかりやすくお話しいただきました。

これからは「医療だけでなく、福祉・介護と連携し繋がっていかないと患者さんは地域や在宅に戻って暮らしていけない。そのためには医療・福祉・介護の垣根の無い情報共有やネットワークづくりが必要である。しかし、それにはまだまだ問題が山積していて、その問題解決のキーは看護の役割である」とお話しされました。

今後、高齢者になっても自分らしく生きていけることを描けるような先生のお話に感銘を受けました。

平成29年5月20日（土）

テーマ「地域医療構想の策定と地域包括ケア

～地域包括ケアシステムの構築において看護職が担うべき役割～

講師：奈良県立医科大学 公衆衛生学講座教授 今村 知明 先生

平成29年度 日本看護連盟通常総会プログラム

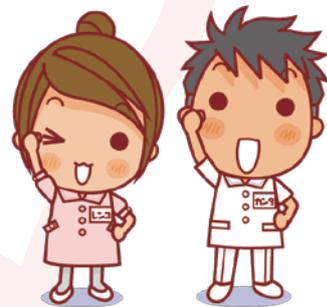
平成29年6月15日（木）

会場：東京プリンスホテル

11:30	開 場
12:25	オリエンテーション
12:30	開 会 物故会員への黙祷 挨拶 日本看護連盟会長
12:50	来賓祝辞
13:15	審議事項 第一号議案 名誉会員の推薦(案) (第一号議案 紹介、採決) 名誉会員証贈呈
13:30	議長団選出 報告事項 1.平成28年度 通常総会報告 2.平成28年度 都道府県会長会等報告 3.「平成28年度日本看護連盟活動計画」の実施報告 4.平成28年度 決算報告 5.平成28年度 監査報告
14:00	審議事項 第二号議案 平成29年度 スローガン(案) 第三号議案 平成29年度 活動計画(案) 第四号議案 平成29年度 予算(案) 第五号議案 選挙対策(案) 第六号議案 役員選出 新役員・退任役員挨拶 綱領宣言 連盟の歌斉唱
15:00	閉 会

休 憩

15:20	国政報告会
16:20	終 了
16:45	都道府県看護連盟会長・幹事長・支部長合同会議
17:45	終 了





祝



平成29年
日本看護連盟名誉会員
おめでとうございます

橋口 富枝



祝



平成29年 春の叙勲
おめでとうございます

角	芳 春	旭日小綬章
齊藤	せつ子	瑞宝双光章
永津	八代子	瑞宝双光章
渡津	千代子	瑞宝単光章



編 集 後 記

平成29年度大阪府看護連盟通常総会が7月1日（土）にホテルニューオータニ大阪にて開催されます。スローガンは「ベッドサイドから政治を変える！」をきっかけ、会員数の増員をはかり（めざせ10,000人）、力強い組織の強化、拡大を目的に皆様と共に頑張ってまいりたいと思います。

Y.Y

看護の夢を実現させるのはあなたです！

現場の声を国政に反映させましょう

日本看護連盟
5,000円

年会費 8,000円

賛助会員 1,000円

学生会員 無料

大阪府
看護連盟
3,000円

平成29年度の会員入会を受け付けております

平成29年度目標会員数
10,000名



東洋羽毛の 無料!! コーヒーサービス



東洋羽毛では、お世話になっている方々に無料コーヒーサービスを行っております。院内での師長会議・主任会議・ラダー研修会・研究発表会・勉強会等、地域や支部での看護部長会・看護研修会等での休憩時にホッと一息つきませんか？

どんな所でも無料で出張サービスさせていただきます



片隅にちょっとだけ、企業PRとしてお布団を置かせて頂いております。ご購入にも応じます。

東洋羽毛関西販売株式会社
〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-8-12



0120-88-2104

お気軽に御利用ください。